

ため池情報  
 ため池名 繁近池  
 貯水量 5千<sup>3</sup>m  
 堤高 8m

**凡例**

最大浸水深 該当池浸水区域

- 0.0~0.5m
- 0.5~1.0m
- 1.0~2.0m
- 2.0~5.0m ※周辺のため池の最大浸水深を淡色で示した。
- 5.0m以上

- 洪水到達時間
- ▨ 土砂災害特別警戒区域
- ▨ 土砂災害警戒区域
- ▭ 土砂災害危険箇所
- 🏠 指定避難所 (収容施設)
- 🚶 指定緊急避難場所

**岩松川水系浸水想定区域図 (計画規模降雨)**

最大浸水深 (計画規模)

- 浸水深が3.0m~5.0m未満の区域
- 浸水深が0.5m~3.0m未満の区域
- 浸水深が0.5m未満の区域
- 水位計

津島橋  
 岩松公民館  
 元井の川橋  
 繁近池

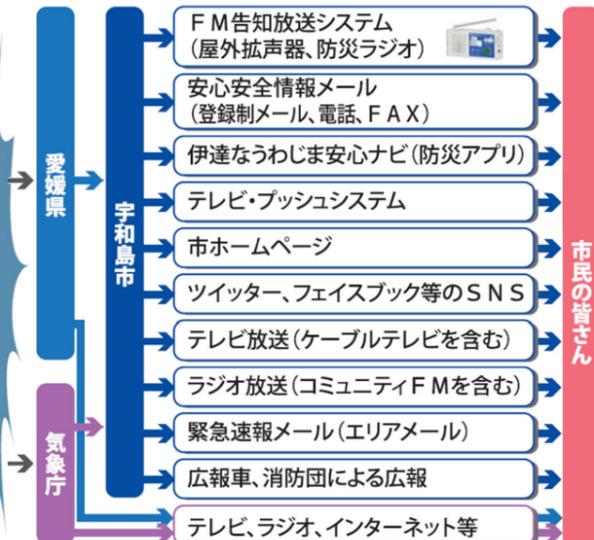
0 200 400 m



# ため池ハザードマップ (裏)

警戒レベル	住民がとるべき行動	河川の水位※	避難情報等
警戒レベル 5	命の危険 直ちに安全確保!	はん濫の発生	緊急安全確保
<b>警戒レベル4までに必ず避難!</b>			
警戒レベル 4	危険な場所から <b>全員避難!</b>	はん濫危険水位	避難指示
警戒レベル 3	危険な場所から <b>高齢者等は避難!</b>	はん濫判断水位	高齢者等避難
警戒レベル 2	自らの避難行動を確認!	はん濫注意水位	大雨・洪水注意報 (気象庁)
警戒レベル 1	災害への心構えを高める	水防団待機水位	早期注意情報 (気象庁)

大雨や台風などにより土砂災害等の危険性が高まる



●宇和島市防災気象情報

●伊達なうわじま安心ナビ(防災アプリ)

●宇和島市安心安全情報メール

●宇和島市 気になる情報

●FMラジオ放送

●AMラジオ放送

●気象庁キキクル

●宇和島市防災気象情報

●伊達なうわじま安心ナビ(防災アプリ)

●宇和島市安心安全情報メール

●宇和島市 気になる情報

●FMラジオ放送

●AMラジオ放送

●気象庁キキクル

ため池の避難判断は、暫定的に増穂川の避難情報に準じています。

【緊急ダイヤル】

本庁	24-1111	市立宇和島病院	25-1111	四国電力	0120-410-675
吉田支所	52-1111	市立吉田病院	52-0611	市水道局	22-5265
三間支所	58-3311	市立津島病院	32-2011		
津島支所	32-2721	宇和島警察署	22-0110		
宇和海支所	62-0311	宇和島消防署	22-7500		

【防災マップの指定避難所】

名称	所在地	災害種別			電話番号
		土砂	洪水	地震	
清満公民館	津島町岩瀨丙560番地		x		32-2105
清満小学校	津島町岩瀨丙395番地		x		32-2028

※△一部が危険箇所又は警戒区域に含まれる施設  
▲地域特性を考慮し、施設の一部を使用可とする施設

連絡先

緊急連絡先	連絡先	電話番号	連絡先	電話番号
緊急連絡先	市役所関係		電力会社	
	消防署		水道	
	警察署			
	ガス会社			

火事・救急 **119** 番  
警察 **110** 番

家族連絡先	氏名	電話番号 (勤務先・学校等)	住所	メモ

ため池関係者連絡先	氏名	電話番号	住所	メモ

防災メモ

---



---



---



---



---



---



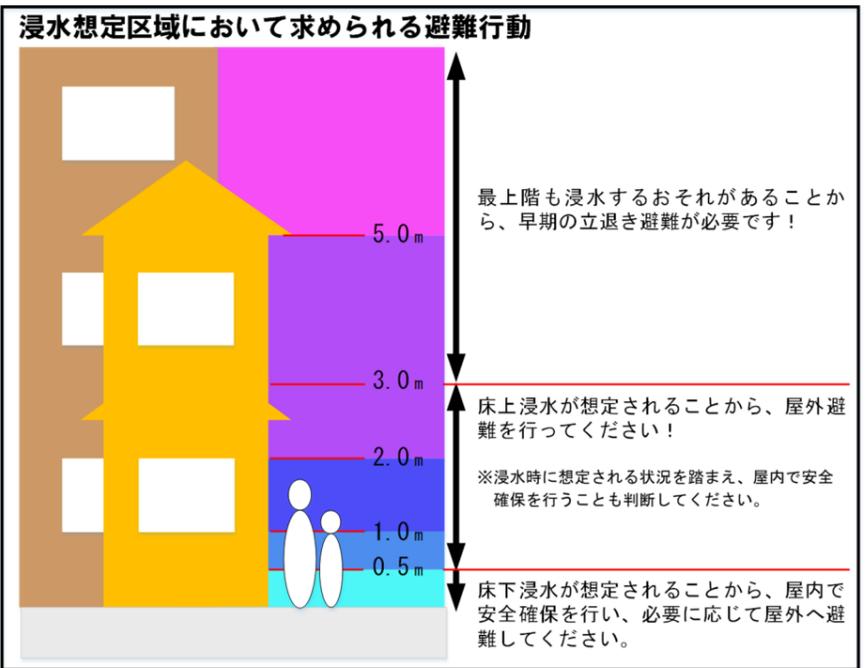
---



---

**大雨のとき -**  
増穂川の避難情報に合わせ、速やかに安全な場所に避難しましょう。

**大地震のとき -**  
大きな揺れを感じたら、身を守る行動を取った上で、安全な場所に避難しましょう



わが家の避難所

家族の集合場所 (離ればなれになった時)

こんなときは要注意!

**大雨**のとき、ため池の水位が上昇し堤体を越えた水によって堤体が浸食・決壊することがあります。洪水吐がゴミや流木等によって閉塞されている場合、堤体の決壊の危険性はさらに高くなります。

**大地震**のとき、ため池の堤体が異常な力を受け、亀裂や沈下、液化化により堤体が大きく損傷した場合には決壊する危険性があります。比較的小さな地震でも、堤体内部に生じた亀裂などにより堤体が損傷し、水圧に耐えきれず決壊することもあります。

- 日頃の注意事項!
- 洪水吐をふさいでいるものはありませんか  
・洪水吐に、土、石や木根等、流水の妨げとなるものがないか見て下さい。ある場合はすぐに取り除きましょう。
  - 堤体の変形や漏水はありませんか  
・堤体に亀裂・陥没が発生していないか、異常な漏水がないかを確認して見ましょう。  
・堤体の草刈りを行い、常に堤体の地肌が見えるようにし、漏水を早く発見できる状態にしておきましょう。
  - 大雨が予想される場合には、事前に水位を低下させておきましょう。